

世の中には「二通りの生き方」しかありません

『一』

折に触れて自分の生き方を振り返り、
「自分が考えた通りに生きる」生き方

「二」

思慮なく「世間の風潮や押し寄せる雑事に
自分の生き方を任せてしまう」生き方

多くの人は「二」の生き方をしています。—— “右肩下がり” の風潮や目の前の雑事に流されていると、自分の人生も “右肩下がりの人生” や “空っぽな人生” (=Empty life) になってしまいます

(※ 「二通りの生き方」しかないので、『一』の生き方をしていると言えない人は「二」の生き方に入ってしまう)

実際には、なかなか「考えた通りには生きられない」のが世の常ですが、それでも自分を振り返り、「過去の (=これまでの) 経験を意味付ける」ことをしたうえで、「未来に (=これから) 何をしたいのか」を自分の言葉で語れるようになれば、『一』の生き方ができるようになります。—— 『一』の生き方は、“右肩下がりの／空っぽな人生” とは真逆の『右肩上がりの／充実した人生』です